

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員からお知らせします。

営農指導員の  
ワンポイントアドバイス

営農指導員 永興 啓

切り花の鮮度保持

夏季高温時の切り花の課題

夏季の気温が高い時期はどうしても花の寿命が短くなります。その要因は複雑なため、1つの対策で花の寿命が劇的に延びることはありませんが、花の生産現場で比較的容易に実行でき、その効果も期待できる



取り組みがあります。まずは簡単なことから始めてみましょう。

栽培中の取り組み

- ①土について
  - ▼排水性・保水性が良く過湿・過乾にならないこと
  - ▼有機物を多く含んでおり、適度な肥料分があること
  - ▼病原菌や害虫がいないこと
- ②栽培について
  - ▼日当たりを良くする
  - ▼風が適度に通るようにする
  - ▼密植にしない

切り花以降の取り組み

①切り花時について

- ▼切り花適期のものを選ぶ
- ▼朝の涼しいときに行う
- ▼よく切れる刃物で切り、切った花はすぐ水につける

②選花場について

- ▼直射日光が当たらず、涼しい場所で行う
- ▼できるだけ優しく、手早く選花・調整する
- ▼扇風機の強い風に当たらないようにする

③選花が終わったら

- ▼きれいな水を入れた容器に、できるだけ早く花を入れる
- ▼容器はその都度洗剤で洗ったものを使用する
- ▼冷蔵庫に入れる

④切り花保存剤について

- ▼花の種類によっては市販の切り花保存剤で処理すると、鮮度を長期に保つことができます。

⑤出荷について

- ▼花きは鮮度が命です。切り花、選花、調整、ラッピングが終わったらできるだけ早く、日よけ、風よけができる車で直売所へ出荷しましょう。

問い合わせ

農業振興課農業振興係  
0824・73・1131

庄原が  
好き



おはなしのいづみ 代表 立花 有 佐 さん

おはなしのいづみ

絵本の世界の登場人物や動物たちの営みから、喜びや悲しみといったさまざまな気持ちを味わい、絵本に親しんでもらいたいとの思いから、絵本の読み聞かせを行うボランティアグループが立ち上がりました。

子どもたちには、私たちボランティアとの双方向のやりとりを楽しんでほしいと思っています。

活動内容は、毎月1回第2土曜日に、市立図書館と連携して「おはなし会」を行っています。

また、4カ月健診の際に赤ちゃんに絵本を手渡しする活動や、市内保育所や幼稚園、小・中学校での読み聞かせ活動を行っています。

このコーナーでは、人と人とのつながりを大切にしながら、自発的なまちづくりに取り組む皆さんをシリーズで紹介しています。

いろいろな世代とつながる喜び

子どもたちが目を輝かせて絵本の世界を楽しんでいるときは、うれしさとやりがいを感じます。

成人式で絵本を展示する活動もしており、成人した人が、私たちのことを覚えてくれていることもあります。

赤ちゃんから、児童・生徒や保護者、成人した人まで、絵本の読み聞かせ活動を通じて、いろいろな世代の人とつながることができる喜びを感じています。

#庄原が好き



SNSの投稿募集中  
「#庄原が好き」で投稿!

問い合わせ

自治定住課定住推進係  
0824・73・1257